

徳島県民がんフォーラム

がん薬物療法は、がんを治したり進行を抑えたりする狙いのほか、がんによる身体症状の緩和を目的に行う。手術や放射線治療が局所的な治療であるのに対し、薬物療法はより広範囲に治療効果を期待できる。一つの薬剤で治療する場合、複数の薬を組み合わせた場合があり、投与方法は飲み薬や注射、点滴がある。細胞傷害性抗がん剤は、いわゆる抗がん剤を指す。これはがん細胞だけでなく、がんでない細胞にも作用する。一方分子標的薬はがん細胞に多く出現している分子を選択的に作用し、がん細胞が増えるのを抑える。ホルモン薬はホルモンに働

岡本氏 生活の質を保ち治療

がん薬物療法は、がんを治したり進行を抑えたりする狙いのほか、がんによる身体症状の緩和を目的に行う。手術や放射線治療が局所的な治療であるのに対し、薬物療法はより広範囲に治療効果を期待できる。一つの薬剤で治療する場合、複数の薬を組み合わせた場合があり、投与方法は飲み薬や注射、点滴がある。細胞傷害性抗がん剤は、いわゆる抗がん剤を指す。これはがん細胞だけでなく、がんでない細胞にも作用する。一方分子標的薬はがん細胞に多く出現している分子を選択的に作用し、がん細胞が増えるのを抑える。ホルモン薬はホルモンに働

がん薬物療法と体調管理について



がん薬物療法は、がんを治したり進行を抑えたりする狙いのほか、がんによる身体症状の緩和を目的に行う。手術や放射線治療が局所的な治療であるのに対し、薬物療法はより広範囲に治療効果を期待できる。一つの薬剤で治療する場合、複数の薬を組み合わせた場合があり、投与方法は飲み薬や注射、点滴がある。細胞傷害性抗がん剤は、いわゆる抗がん剤を指す。これはがん細胞だけでなく、がんでない細胞にも作用する。一方分子標的薬はがん細胞に多く出現している分子を選択的に作用し、がん細胞が増えるのを抑える。ホルモン薬はホルモンに働

学び、知り、克服を

2021年度「徳島県民がんフォーラム」(県がん診療連携協議会など主催、徳島大病院がん診療連携センター、徳島新聞社共催)が10月11日、徳島市の徳島大病院日亜ホールWhiteで開かれた。「がんとうまく付き合う患者術・生活術」をテーマに専門医ら5人が講演し、

がん相談支援センターや薬物療法、最新の手術療法として普及しているロボット支援手術などについて解説。事前に募った読者からの質問に答える形でパネルディスカッションも行われた。講演とパネルディスカッションの要旨を紹介する。

開会あいさつ 金山氏



「がんとうまく付き合う患者術・生活術」をテーマにした今回のフォーラムは、5人の医師や看護師が講演していただきます。がんになった際の心構えや相談先、情報の集め方などについて紹介いたします。その後、一般の読者から募った質問に答える形でパネルディスカッションも行います。がんとうまく付き合うという観点から、いろいろなノウハウを皆さんと共有できればと思っています。

フォーラム出席者

- 金山 博臣氏 県がん診療連携協議会診療連携部長、情報提供・相談支援部長
- 寺嶋 高保氏 県がん診療連携協議会緩和ケア部長
- 西村 正人氏 県がん診療連携協議会会長
- 岡本 恵氏 徳島大病院外来化学療法室副室長
- 岡田 リカ氏 徳島市民病院がん相談支援センター副室長

最新のがん手術療法～ロボット支援手術～

がんの手術療法は大きく分けて内視鏡手術、開放手術、ロボット支援手術、ロボット支援手術。ロボット支援手術は、ロボットが手術するのではなく、支援機器を使った手術で、主に腹腔鏡手術や胸腔鏡手術に使われている。その手術支援機器として主に使われているのが、米国で開発された「ダヴィンチ」ロボット支援手術だ。日本では2010年に発売され、12年に前立腺がん、16年に腎臓がん、そして18年には多くの手術で保険が適用されるようになり、今やロボット支援手術が広く普及してきている。

金山氏 痛み軽く早い回復

「本人と話ができたら、早く回復する」というのが、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。術者にとっても「シミュレーション」(術者制動型)に切り替わると、手術の精度が上がり、手術の負担が少なくなる。術後の痛みも軽く、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。術者にとっても「シミュレーション」(術者制動型)に切り替わると、手術の精度が上がり、手術の負担が少なくなる。術後の痛みも軽く、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。

徳島県のがん相談支援センターについて



「本人と話ができたら、早く回復する」というのが、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。術者にとっても「シミュレーション」(術者制動型)に切り替わると、手術の精度が上がり、手術の負担が少なくなる。術後の痛みも軽く、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。

岡田氏 悩まず気軽に利用を

「本人と話ができたら、早く回復する」というのが、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。術者にとっても「シミュレーション」(術者制動型)に切り替わると、手術の精度が上がり、手術の負担が少なくなる。術後の痛みも軽く、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。

早めに一度「人生会議」をしましょう



命の危機が迫った時、70%の人が自分の意思を医療やケアに反映できないというデータがある。人生のゴール、将来の医療ケアなどについて、本人や家族、医療・介護のスタッフと話し合っておくのを「人生会議」と呼ぶ。人生会議は、人生のゴール、将来の医療ケアなどについて、本人や家族、医療・介護のスタッフと話し合っておくのを「人生会議」と呼ぶ。

寺嶋氏 話し合い希望を共有

「本人と話ができたら、早く回復する」というのが、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。術者にとっても「シミュレーション」(術者制動型)に切り替わると、手術の精度が上がり、手術の負担が少なくなる。術後の痛みも軽く、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。

がんとうまく付き合うために



「本人と話ができたら、早く回復する」というのが、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。術者にとっても「シミュレーション」(術者制動型)に切り替わると、手術の精度が上がり、手術の負担が少なくなる。術後の痛みも軽く、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。

西村氏 病気への理解が重要

「本人と話ができたら、早く回復する」というのが、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。術者にとっても「シミュレーション」(術者制動型)に切り替わると、手術の精度が上がり、手術の負担が少なくなる。術後の痛みも軽く、術後の回復が早く、早期退院、早期社会復帰が実現できる。

治療費軽減へ制度を活用

質問 家族にがん患者がいた場合はどのようにサポートすればいいのかわかるか。西村氏 がん治療は長期戦になることが多いので、その時々で患者がどう考えているのかを知る事が大事だ。家族からすると「頑張れ」と応援しがちになるが、患者にとってはもうこれ以上頑張れないと思う人もいます。家族会議などで把握し、患者が望む治療をできるだけ行える環境をつくる事が大事になる。

質問 がん薬物療法とはどのような治療なのか。岡本氏 がん薬物療法には飲み薬、注射、点滴などがある。病状や進行具合によって使う薬の種類や期間はさまざまだ。治療前には必ず医師や薬剤師から、どのような治療をするのか説明がある。治療を受ける場合、血液検査などをして薬の効き具合、副作用などを定期的に調べながら治療を受けてもらうという流れになる。質問 がんにかかると、平均的な治療費はどれくらいになるのか。岡田氏 年齢や収入により自己負担額が変わる高額療養費制度を活用してほしい。限度額適用認定証の交付を受けている場合は限度額までに軽減され、交付されていない場合でも過去2年間は払い戻しを受けることが可能だ。さらに、多数該当(直近1年間に3回以上、高額療養費に該当した場合、4回目から限度額が軽減)や、世帯合算の制度もある。ただし、保険適用外の治療費は対象にならず、入院した場合は医療費とは別に差額ベッド代や食事代などが必要になる。質問 在宅終末期医療の在り方について知りたい。寺嶋氏 新型コロナウイルスの影響で、在宅で終末期医療を希望する人が増えている。徳島市内であれば、訪問診療の専門クリニックなどが充実している。かなり深刻な病状の患者でも、在宅医療ができるようになってきている。なので無理だと思っても、がん相談支援センターなどで相談すれば、何か道が開ける。質問 ロボット支援手術のメリットとデメリットを教えてください。金山氏 メリットは繊細かつ正確で、安全な手術が可能になるので患者の体の負担を少なくできる。術者にとっても、座って操作できるので快適な手術が可能になる。デメリットはやはり導入費用。機械や器具の値段が高いので、全ての病院が導入するのは難しい。もっと普及して安くなるのを期待している。

曜日	時間	放送日	チャンネル	放送エリア
火	11:00-13:00	12月7日	けーぶる12チャンネル	県内全域
火	20:00-22:00	12月14日	121ch(12ポタン)	
火	11:00-13:00	11月16日・23日	ケーブルテレビ徳島	配信エリアのみ
火	13:00-15:00	11月18日・25日	111ch(11ポタン)	
土	13:00-15:00	11月20日・27日		
日	12:00-14:00	11月21日・28日		

(注) 特別番組や編成の都合等により放送できない場合があります